



大塚先生より

2020年10月からロタウイルスワクチンが定期接種となります(2020年8月以降に生まれたお子さんです)。

ロタウイルス感染症は乳幼児が罹患する確立の高いウイルス性胃腸炎で、5歳までにほとんどの子どもがかかります。40人に1人位が重症化すると言われていています(脱水・脳炎など)。

現在、ロタウイルス感染症を予防するワクチンとして、ロタリックス(1価ワクチン・2回接種)・ロタテック(5価ワクチン・3回接種)があります。

ワクチンはどちらも口から飲む生ワクチンです。どちらも生後6週から摂取できますが、ほかのワクチンと一っしょに2ヶ月(8週)から始めることが多いです。少なくとも14週までに受けましょう。4週ごとに接種していきます。



新米の季節になりました

お米には、たんぱく質、ビタミン、脂肪といった体をつくる源になる栄養素が含まれています。特にでんぷんは体内でブドウ糖に変化して、脳を活性化させます。朝ごはんを食べて、一日を元気に過ごしましょう。

「おにぎりおいしいね-♪」

病児保育室では、体調が悪かったり食欲が落ちたりで「ごはん食べたくない」子どもたちもいます。そんな時「おにぎり作ってみようか」とラップで包んで小さなおにぎりを作ると、「おいしいね」「おにぎり好き-」と食べてくれます。味付けしなくても、おにぎりごはんはおいしいようです。



「フベルバス光る絵本展」がきました!



能代市地域おこし隊のご好意により、8月中旬、絵本展の一部が当院にやってきました。光で写し出された絵がとっても綺麗で、癒されました。



小児科外来より

手洗い・うがい・マスク着用・環境清掃の徹底が習慣かしているためか、夏に流行する感染症疾患はありませんでした。今年は梅雨明けしないまま、暑さ厳しい夏を迎えました。熱中症による脱水・頭痛・腹痛・吐き気などの症状を訴えて受診する患者さんや、天候によるものなのかじんましんが出て受診する患者さんが多くみられました。引き続き、こまめな水分摂取と暑さ対策を行い、残暑を乗り切りましょう。

病児保育室はっぴいの利用状況は下記の通りです

(受入れ人数一日3人) 2020/08/01~2020/08/31

	0~1	2~3	4~6	学童	合計
能代市	3	9	0	5	17
山本郡	0	0	0	0	0
その他	2	0	0	0	2
合計	5	9	0	5	19

「気になる子ども」って?

子育ての中で、子どもの様子に不安を感じることはたくさんあります。そんな中で「言葉が遅いかも…」「落ち着きがない…」「ちよっとしたことでも激しく泣いてかんしゃくを起こす…」「お友達と一緒に活動できない…」そんなわが子の気になる行動を感じている親御さんはいらっしゃいませんか? いわゆる、気になる子ども⇒発達障害の症状なのかもしれません。発達障害は、生まれつき脳の一部の機能に障害があることをいいます。発達障害がどんなものなのか、どのように対応すればいいのか、正しい知識があることで、親にも子にも道が開けます。

最近では、新型コロナウイルスの影響で日常生活にも制限が増え、小さなストレスが子ども達の様子に影響を及ぼしていると言われていています。何か不安を感じたとき、一人で悩むことなく、子育て支援センターなどの専門機関への相談を通し、様々な力を借りながら一緒に子育てをしましょう。病児保育専門士(看護師)八木



独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)秋田病院

病児保育室はっぴい

〒016-0851 秋田県能代市緑町 5-22 3階ナースステーション隣り

TEL (代表) 0185-52-3271 (予約・問い合わせ) 090-8924-4253

アドレス happy@akita.jcho.go.jp ※メールでの予約対応はいたしません